

第 6 事業年度(2023 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日)

事業報告

1. 事業目的

昨期同様にアジア、アフリカの恵まれない子どもたち、女性、青年たちの教育、健康等に関することを中心に支援活動をいたしました。

- アフリカ支援では、特に度重なる内戦、疫病、自然災害に苦しむコンゴ民主共和国（以下 RDC と記す）の東部地方を重点的に行っています。支援は、聖マリア女子修道会を通して実施されています。
- アジア支援の一つカンボジア支援は、昨今ますます貧富の差が拡大し、農村部では子どもたちの教育や生活環境はいまだ改善が遅れています。特にシエムリアップ近郊の貧しい村を対象に継続的に支援し行っています。この支援は現地のイエズス会の司祭を通して実施されています。
- アジア支援の二つ目の支援先東チモールは、アタウロ島の子ども、女性、青少年たちを対象に教育、医療面についての環境整備等の支援を行っています。支援は、聖マリア女子修道会を通して実施されています。

2. 会員と収益について

現会員数： 618 名（前年同月増減 -4 名）

退会者数： 33 名（2018 年設立時から累計、亡くなられた方も含む）

収益に関しては、別紙決算報告書を参照。

3. 活動について

3-1. 定期活動

理事会 3 回 '23/11/19, '23/12/3, '24/3/16 (Zoom 等のビデオ会議も利用)

スタッフ会議 5 回 '23/11/4, '24/2/10, '24/4/20, '24/6/15, '24/9/21 (Zoom 等のビデオ会議も利用)

3-2. 対外事業活動

- カンボジア事業
 - 2024 年 3 月 26 日 シエムリアップ教会へ通常支援金送金（教区内の学校教育支援 etc.）
 - シエムリアップ教会主任司祭から事業報告および近況レポート（広報誌 7 号参照）があった
 - シエムリアップ教会主任司祭が 5 月 1 日～13 日までイエズス会会議参加の為来日されたのに合わせて、スタッフとのミーティングを行いカンボジアの現状を話して頂く等情報交換を行なった

- アフリカ事業
 - 2024年3月26日 聖マリア修道女会アフリカ管区に通常支援金送金（子どもたちの教育、食糧支援 etc.）
 - アフリカ管区長より支援金についての事業報告および現地の近況レポート（広報誌7号参照）があった
 - アフリカ管区長が今年度より Sr.Jesephine から Sr.Julienne 交代されたことの報告があった
- 東チモール事業
 - 2024年3月26日マリア修道女会東ティモールの責任者 Sr.コンチス宛に通常支援金（子どもたちの教育・栄養支援 etc） Sr.コンチスから「心から感謝します」とのメールを受信した

3-3. 各活動部門の報告

- 総務部門の活動
 - 会議録の作成及び重要書類を含むこれらの整理・保管
 - 会員名簿管理
 - 封筒、切手、振込用紙等の発注、在庫管理
 - 支援者へのお礼状送付
 - Kids & Smile 代表電話の対応
 - 会報誌の発送業務
- 財務部門の活動
 - 会計ソフト Freee での会計処理また処理上の問題点などは税理士とオンラインミーティングを行い対応した
- 情報管理部門の活動
 - 特記すべきことなし
- 広報部門の活動
 - 広報誌 Smiling 第7号（2024年7月）を発行した
- 企画部門の活動
 - 2024年度版「カンガス神父様と子どもたち」カレンダー制作・販売
 - 山口カトリック教会サビエル記念聖堂献堂25周年記念祭 市民マルシェにて Kids & Smile として参加（アジア各地の物品類を販売。収益は Kids & Smile へ）
 - 当会と同様の支援先（RDC と東チモール）を持つ「フィリピンとアフリカを助ける会」との交流を模索するため、スタッフの方と下打ち合わせを行い、両会とも積極的に交流を進めていくことにした

- カンガス神父経由で Kids&Smile の活動に興味を持たれた林 浩喜氏（社会起業大学学長）から連絡をいただき、代表理事他数名が対面で会談を持った。林氏とは今後も継続的にコラボレーションの可能性を協議することとなった。

3-4. 支援者への啓発活動

今期、カンボジア訪問、東チモール訪問について支援者の方々に報告を計画していたが、それぞれの訪問地の参加者の日程調整および現地の方々との日程調整がつかず来年度の事業に延期されたため、支援者の方々への啓発活動は広報誌 Smiling の発行のみに留まった。

以 上

第7事業年度(2024年10月1日から2025年9月30日) 事業計画

第7事業年度は、困窮する支援先に対する継続的支援の責任を果たすべく、今まで以上に積極的に活動を行っていきたいと考えております。そのことを念頭に置きながら以下の事業計画を予定しております。

1) 総務関係

- 理事会開催 定例理事会3回、また、必要に応じて開催
- スタッフ定例会 12回/年(毎月1回) 予定
- 年次総会 2025年12月頃を予定
- 情報管理と連携し希望する会員へ種々の情報をメール配信する予定
- 消耗品等の在庫管理を継続的に行うことを予定

2) 財務関係

- 昨年度同様、1～2回、アフリカ、カンボジア、東チモールに通常支援金を送金予定
支援金額については、当該時の資金状況により検討する。また、為替レートの状況を注視しながら総合的に判断する

3) 広報関係

- 広報誌 Smiling 2回/年 発行予定
- News Letter 不定期(随時) 発行

4) 情報管理関係

昨年度実施できなかった Kids & Smile の Web サイト大幅改定予定

5) 企画関係

前期からの継続案件および新規事業案を挙げた

- 支援者からの希望が多い、コンサートなどの実施を積極的に検討
- 小規模講演会、報告会の実施 人数制限やビデオ会議開催等と組み合わせるなどして実施予定
- 社会起業大学学長の林 浩喜氏の起業経験などを踏まえて、Kids&Smile の運営にも役立つような情報等、スタッフ向けのお話をして頂くなど(Web 会議などで) の機会も設けたいと考えている
- 同じ目的を持った他の支援団体などとの交流を行うことを計画
- ポストカードの制作と販売(季節を決めない) などを検討している

6) 渉外関係

支援先現地の受け入れ状況などを十分に調べ、更に積極的に柔軟に活動を考えていく。

- カンボジア訪問（現地視察およびボランティア活動）2025年2月辺りに視察訪問を予定
- 東チモール訪問（現地視察およびボランティア活動）来春に現地とのタイミングを合わせて計画したい
- コンゴ民主共和国訪問（現地視察） 政情不安定、自然災害、伝染病（エムポックス）など国の状態が良い方向に向かわず、特に RDC 東部の南および北キブ州は益々混乱が深まっている。ゆえに現地訪問は不可能と言っても良い。現地のシスターとこれからも連絡を取り合っていき情報を得ていく。

以上